

01 話題提供

ワークショップをはじめるにあたって、米子市から、米子駅周辺エリアでの米子市の取り組みの紹介を行いました。

その後、ワークショップの趣旨や目的の説明を行ったうえで、講師の(株)設計領域 吉谷さんより、ニューヨークや松山市をはじめ、各地のまちづくりの取り組み紹介を行いました。



02 グループワークと発表

参加者がグループごとに分かれて、「米子駅周辺エリアの現状」と「将来実現したい提案」、そして「エリアをよくするアイデア」を話し合いました。

最後に、未来のこのエリアのキャッチフレーズをグループごとに決め、その内容を互いに発表しあって、共有しました。



03 各グループによる米子駅周辺エリアのキャッチフレーズ

キャッチフレーズの提案では、米子らしさや路地などわくわく感と魅力を感じる風景、ふらっとみんなで過ごし楽しみ集まる風景、そんな未来のすがたが提案されました。

- 1班 路地を歩いて魅力を再発見
- 2班 米子らしさを育むOnlyOneな町づくり
- 3班 わくわく再編成
- 4班 Enjoy!フラットぶらっと駅界隈
- 5班 みんなとしゃべりたくなる駅空間by米ッ子合掌像
- 6班 「今どこにいる?」「駅前」一気がついたら歩いてるー

04 まとめ

最後に、全体ファシリテーターの名畑さんから本日出た大事な意見とキーワードのまとめがありました。

よ りみち、歩きたくなる道の再編や利活用を!

がいなロードのイベント活用や、雨のほこみ活用など

な 南北つなぐ駅エリアの大きなビジョンを!

ご 五感喜ぶ緑・水辺・花・白鳥も! 夜間景観の良さをのぼそう!

新加茂川・加茂川をとりまく魅力を活かそう

ふ ぶつうの日常、過ごすまち。若者、子どものための昼の顔もとう!

「今どこ」「駅前」の会話が日常になるように

う 動きのデザイン、アクセスの多様性を!

公共交通、歩き、自転車、新しいモビリティなど

ど 土壌を育む一市民の力であるものを活かすソフトの動きを!

情報発信、まち歩きツアー、川のごみ拾いなど

主催：米子市都市創造課

運営：大日本ダイヤコンサルタント(株) / (株)設計領域 / ヨナゴ技研コンサルタント(株)

歩いて楽しいまちづくり ワークショップ

米子駅周辺エリアの

未来を 考えよう

第1回



■ファシリテーター 名畑 恵
NPO法人まちの縁側育くみ隊 代表理事
錦二丁目エリアマネジメント株式会社 代表取締役

プログラム

- はじめに
- 話題提供
- グループワーク・発表
- まとめ

米子市では、「歩いて楽しいまちづくり」を目指し様々な取り組みを進めています。

第1回のワークショップでは、高校生を含む幅広い世代の約30名の方に参加いただき、米子駅周辺の状況や他都市での取り組み事例を学んだ後、参加者の皆さんでこのエリアの課題と期待、そして未来に向けたキャッチフレーズを話し合いました。

とりわけ米子駅周辺エリアは、がいなロードの開通をはじめ、米子の顔となるエリアとして生まれ変わろうとしています。市では、米子駅周辺のまちづくりの将来イメージを、市民の皆さまと対話しながら作成することを目指しています。

開催概要 **とき** 令和11.3月・祝 午後2時~ **ところ** 市役所本庁舎4階 401会議室

